

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

臨床心理学専攻

公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会 第1種指定大学院
国家資格 公認心理師試験受験資格カリキュラム対応

医療福祉学研究科

■修士課程 臨床心理学専攻

■博士課程 保健医療学専攻 臨床心理学分野



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

メッセージ

本大学院臨床心理学専攻のポリシー

本大学院は、「国際的視野に立って、保健・医療・福祉分野の総合的教育・研究を行うとともに、保健医療福祉分野において他分野を理解し、連携することのできる高度専門職または研究職を育成すること」をめざして開設されました。より高度の保健医療福祉教育を実現するために、専門性、学際性、学術性の3つのポリシーを重視しています。

臨床心理学専攻は、医療福祉研究科に所属していますが、平成19年度に設置され、平成20年4月に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会による「第1種指定大学院」の認定を受けました。

平成30年4月から公認心理師国家試験受験資格にも対応したカリキュラムを開講しています。そして、毎年多くの公認心理師合格者を社会に送り出しています。

臨床心理学専攻の特徴

●**教員組織**：専任教員（公認心理師および臨床心理士の資格を有する精神科医、臨床心理士など）、非常勤講師により構成されています。

●**専門領域の多様性**：教員の専門領域は、システム論に基づく家族療法、精神鑑定や犯罪心理鑑定などの司法領域における犯罪心理、被害者心理、精神分析的心理療法、認知行動療法、子育て支援、老年期精神医学、高齢者臨床、いじめや特別支援教育を含む学校臨床など多彩な領域に及び、すべての年齢段階における諸問題に対応できる体制が整っています。

●**講義・実習の利点**：本学は、国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学三田病院、山王病院、国際医療福祉大学熱海病院などの附属病院をはじめ、国際医療福祉リハビリテーションセンター、おおたわら総合在宅ケアセンター、特別養護老人ホーム柘の実荘、新宿けやき園、児童心理治療施設である那須こどもの家などの関連施設

をもっています。したがって、他の大学院に比べると、非常に恵まれた実習（実地訓練）の場をもっています。

※臨床心理学専攻は東京赤坂キャンパスのみの開講となり、授業は平日昼間に行われます。

●**将来計画**：本専攻は、本大学院の設置目的である「国際的視野に立って、保健医療福祉分野において、他の分野の人々と協働し、社会のニーズに応えられる有能な心理職の育成」をめざして、絶えまぬ努力を重ねて行きたいと願っています。



臨床心理学専攻主任
臨床心理学分野責任者

橋本 和明

花園大学名誉教授、日本犯罪心理学学会常任理事、日本心理研修センター実務基礎研修検討委員、日本子ども虐待防止学会理事、こども家庭庁審議会児童虐待防止対策部会委員

臨床心理学専攻 修士課程での学び

本専攻のねらいと対象

保健・医療・福祉の領域は人間のこころと深くかかわる領域でもあります。高度な専門性と学術性、学際性、豊かな人間性の備わった、現場で役立つ専門職を育てることを基本に置いています。臨床心理学専攻では、他分野の専門職と協働して保健・医療・福祉に貢献し、現代社会のニーズに応えることができる高度専門職業人としての公認心理師・臨床心理士を育てます。人はもとより、司法矯正の領域で更生支援ができる人、学校や会社などでの教育・産業労働の領域でメンタルヘルスマネジメントができる人を社会に送り出しています。



専任教員・大学院生が合同で行う総合カンファレンスの様子

充実したカリキュラムと教員スタッフ

カリキュラムは、公認心理師と臨床心理士を育成するための必修科目と本専攻を修了するために必要な修士論文指導の科目構成としています。臨床心理士養成科目（コア科目・A～E群）には、臨床心理学研究法、精神医学、臨床心理の査定や面接の関連科目などがあり、保健・医療・福祉のみならず、司法や教育、産業の分野など、さまざまな分野を目指すための科目が充実しています。多様かつ高度の専門性を有した教員が臨床心理学専攻の講義、演習、研究指導にあたり、多方面からの指導が受けられる充実した教育環境といえます。



臨床心理学専攻研修室の様子

臨床心理学実習と将来の進路と幅広い活躍の場

本学は、国際医療福祉大学三田病院・熱海病院、山王病院をはじめとした附属病院や、新宿けやき園、児童心理治療施設の那須こどもの家などの福祉施設をもち、わが国の保健・医療・福祉分野で将来指導的な役割を担う高度医療福祉専門職を育成するために、ユニークな教育研究を展開しています。本専攻では、国際医療福祉大学大学院赤坂心理相談室での実習に加え、関連病院では精神科実習のみならず、チーム医療での実習も充実しています。また、福祉施設や教育施設、医療機関など、さまざまな提携施設での実習環境も備えています。さらに、臨床心理学専攻全体で行う総合カンファレンスでは、大学院生が担当するケースについて臨床経験豊富な教員が多彩な指導を行っています。

修了後の進路としては、附属病院や福祉・教育施設など保健・医療・福祉・司法・教育・産業の分野で公認心理師や臨床心理士としての活躍がなされています。

修士号の学びの先：博士課程

博士課程（医療福祉心理学）は2017年から博士課程（臨床心理学）に変更になり、修士課程から博士課程へと一貫した教育研究の提供ができるようになりました。臨床実践を臨床研究にまとめることで、専門性を高めていくことは今後の心理臨床家に求められることです。家族心理学、犯罪心理学など多彩な研究による博士号取得者を輩出しています。

大学院ホームページの臨床心理学専攻ページでは、「在校生のメッセージ・時間割」、「専門科目の履修方法・標準履修年次表」等も掲載しています。

国際医療福祉大学大学院

検索

検索

*非常勤講師も複数名在籍

✉メール: kazuaki-hashimoto@jhwc.jp (専攻主任・分野責任者: 橋本 和明)

例年、複数回開催しています。専攻の概要、カリキュラム、入試等について説明、個別相談も実施します。開催の約1か月前から大学院ホームページで参加申し込みを受け付けます。

相談は完全予約制です。年末年始・祝祭日、夏期・春期等大学院が休暇中の場合は閉室することがあります。

